

令和7年度 事後評価シート

施策	27住民の暮らしを便利にするスマート行政の実現(D X)
K G I	①DXの推進による利便性・付加価値向上を実感している県民の割合 【基準値】—(令和4年度)【目標値】令和8年度まで毎年向上 ②DXの推進による業務効率化・生産性向上を実感している職員の割合 【基準値】—(令和4年度)【目標値】令和8年度まで毎年向上 ③デジタル総合戦略に掲げるD Xの進捗率 【基準値】—(令和4年度)【目標値】100%

【細施策シート】

策シート】

細 施 策		27_02	県民向けDXの推進による利便性・付加価値の向上						担当部局		企画振興部	
			施策KGI								①・③	
K G I		デジタル総合戦略のうち県民向けDXに関する戦術の進捗度										
		KGI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度		
		R 4 年 度		目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	
		基準値	%	実績値	100 %	実績値	92 %	実績値	92 %	実績値	%	
				達成率	100 %	達成率	92 %	達成率	92 %	達成率	%	
ストック/ フロー	ストック	成果進捗 評価	順調	成果進捗 評価	横ばい	成果進捗 評価	横ばい	成果進捗 評価				
7 年 度	要因分析 【必須】	県民向けDXに関する戦術のうち、「暮らし」の分野に関して90%、「産業」の分野に関して94%の進捗率となっており、高水準で推移している。										
	見直し方向性 【必須】	進捗に遅れ等が見られる事業については、ＣＤＯ補佐官やデジタルコーディネータなどの外部デジタル人材を効果的に活用し、助言や伴走支援を積極的に行うことで取組みの加速化を図る。また、８年度中に策定予定の第３期総合戦略においては、現行戦略の成果及び課題を踏まえ、委託事業者や外部人材の支援を得ながら実効性が高い戦略となるよう検討を進める。										